覧					

## 文書訂正のお知らせとお詫び

令和7年10月後半の回覧にてご案内しました「令和7年秋季火災予防運動(姫路 市消防局)」の内容に誤りがございました。

つきましては、下記のとおり訂正させていただきます。ご迷惑をおかけしたことを お詫び申し上げます。

記

## 記載内容の誤り

(誤) 感電ブレーカー → (正) 感震ブレーカー

裏面にこのチラシを印刷しています。





## 今、備えよう。 大規模地震時における

電気火災対策

地震による火災の過半数は 電気が原因です。 その他 **46**%

電気関係 54%

過去の大地震では建物の倒壊だけでなく、火災の被害が多く発生しています。 東日本大震災による火災では、上のグラフのとおり、原因の特定されたもののうち過半数は 電気に起因したものでした。

電気火災対策には 感震ブレーカーが効果的です。



大規模地震時における 電気火災対策について

## 設置で安心・点検管理で安全!!! 住宅用火災警報器

10年たったら、

お字の火災警報器の話です。



期点検も忘れずに!

ひもタイプ



「いざ」という時にきちんと動くように、日頃から点検をしましょう。ひもを引くか、ボタンを押した時に、警報音または音声が鳴れば、異常はありません。



住宅用消火器や住宅用火災警報器は、お近くのホームセンターや家電量販店で購入できます。

お問い合わせ先 姫路市消防局予防課(079-223-9532)